



マイクロン、新しいクライアントSSDの導入で モバイルコンピューティング体験を加速

96層 3D NANDベースのマイクロン1300 SATA SSDはより多くのユーザーに
高度なクライアントコンピューティング性能と効率をお届けします

ニュースのハイライト

- 業界初の96層TLC 3D NANDベースSSDを搭載したマイクロン1300 SATA SSDは、NANDおよびSSDにおけるマイクロンのリーダーシップを強化します。
- マイクロンの1300 SSDはモバイル、デスクトップ、ワークステーションPCに高速ストレージ、デバイスレベルのセキュリティ、熱管理、バッテリー寿命の延長をもたらします。
- マイクロンの1300 SSDは人気のマイクロン1100シリーズSATA SSDの次世代品にあたり、マイクロンの96層NAND技術に基づいて設計されています。

アイダホ州ボイシー、2019年2月27日 - マイクロン テクノロジー社 (NASDAQ : MU) は本日、クライアントコンピューティングのポートフォリオに費用対効果の高い新しいソリッドステートドライブ (SSD) を追加しました。マイクロン1300 SSDによりフラッシュストレージを利用できるユーザーが増加し、一層幅広くパーソナルコンピューティングデバイスに採用されることでモバイルコンピューティング体験がさらにすばらしいものになります。回転媒体からソリッドステートドライブに移行したいと願う消費者は、デスクトップ、モバイル、ワークステーションPCなどの用途に関わらず、高速性能、すばやい起動、信頼性を高く評価します。電力を大量に消費するハードディスクドライブ (HDD) と比べてSSDはこのようなニーズにうまく応えられますが、価格が前者よりも高いことがユーザーの移行を妨げてきました。マイクロンはこの価格のギャップを狭めるために1300 SSDを再設計しました。

Forward Insightsの社長であるGregory Wong氏は次のように述べています。「先進の3D NAND技術の実装によりクライアントSSDの市場は価格重視のセグメントと高性能ストレージのセグメントに分かれました。マイクロンの最新クライアントSSDソリューションはHDDから価格重視のSSDへの移行における明確な道筋を示しています」

1300 SATA SSDは業界初の96層トリプルレベルセル (TLC) 3D NANDベースのSSDの1つであり、1TB (M.2)、2TB (2.5インチ) の容量があります。本製品の導入により、大容量SSDの設計および



高性能3D NANDベースのフラッシュドライブの大量生産におけるマイクロンのリーダーシップをさらに強化します。ガム1枚と同じくらいの大きさであるM.2 SSDフォームファクターのような極小フットプリントのドライブを構築できる能力は、マイクロンの3D NAND技術におけるリーダーシップにかかっています。

マイクロンのストレージビジネスユニットの製品企画および戦略担当バイスプレジデントであるRoger Peene氏はこう述べています。「私たちはより薄く、軽量で低消費電力のデバイスを望むPCユーザーのニーズに応えるため、イノベーションを進めています。大容量96層NANDストレージで当社の幅広いSSDポートフォリオをさらに拡大することにより、今日のモバイルワーカーの厳しい要求に応える高い性能、フォームファクター、効率性をより低い価格帯で提供することができます」

マイクロン1300 SSDはモバイル、デスクトップ、ワークステーションPCのためのストレージパフォーマンスを、HDDの2.7倍高い読み出しスループット*で強化します。シーケンシャル読み出し/書き込みでは1秒当たり最大530MB/520MB、ランダム読み出し/書き込みでは1秒当たり最大90,000/87,000回の入力/出力操作 (IOPS) を実現しています。

さらに、マイクロン1300 SSDは高い電力効率を目指して設計されており、モバイルワーカーのために充電後のバッテリーの持ちをよくします。本製品の電力消費は75ミリワット (mW) で、これは平均的なHDD**のアクティブ (読み出し/書き込み) 電力のわずか4.5パーセントに過ぎません。マイクロン1300 SSDは適応熱管理および低電力モードへのほぼ瞬時の切り替えなど、Microsoft® Windows® 10のモダンスタンバイ機能の要件もサポートしており、生産性を向上させます。また、本SSDは保存データのための非同期電力損失保護、オプションのOpal 2.0自己暗号化など大切なデータを保護するための重要な機能も備えています。

マイクロン1300 SSDは人気のあるマイクロン1100 SATAクライアントSSDの拡張モデルです。1300 SSDシリーズは幅広く採用されているSATAコネクティビティを継続しつつ、魅力的なコストパフォーマンスをさまざまな容量でご提供します。

詳細については、<https://www.micron.com/1300>をご覧ください。

* ソリッドステートクライアントドライブと5400 RPM、SATA 2.5インチ内蔵ハードディスクドライブ、データ転送速度平均140 MB/秒を比較。 ** 上記と同じHDDでは読み出し/書き込み電力で平均1.6ワットを必要とするのに対して、マイクロン1300 SSDは平均アクティブ電力75mW (MobileMark生産性スイートを実行中に測定)。すべてのIOPSおよび電力使用データは本稿執筆時に公開済のデータシートから収集したものです。



リソース：

マイクロンメディアキット：<https://www.micron.com/about/newsroom/media-relations/media-kits>

マイクロン1300製品ページ：www.micron.com/1300

ブログ：<https://www.micron.com/about/blog>

Twitter：www.twitter.com/MicronStorage

LinkedIn：www.linkedin.com/company/micron-storage

YouTube™：www.youtube.com/microntechnology

マイクロン テクノロジー社について

マイクロンは革新的なメモリおよびストレージソリューションの業界リーダーです。マイクロン®、Crucial®、Ballistix®という当社のグローバルブランドを通じて、DRAM、NAND、NORフラッシュ、3D XPoint™メモリといった高性能メモリおよびストレージ技術の幅広いポートフォリオにより、世界中で情報の利用方法を変革し、暮らしを豊かにします。40年にわたるテクノロジーのリーダーシップに裏付けされたマイクロンのメモリおよびストレージソリューションは、クラウド、データセンター、ネットワーキング、モバイル、自動車といった主要なマーケットにおいて、人工知能、機械学習、自動運転車など既存の価値を破壊するようなトレンドを可能にしています。マイクロン テクノロジー社の普通株式はNASDAQにおいてMUのコード名で上場取引されています。マイクロン テクノロジー社に関する情報はwww.micron.comをご覧ください。

マイクロン テクノロジー社 広報担当：

Vishal Bali

電話+1 (408) 822-0291

vbali@micron.com

報道関係の問い合わせ先：

井之上パブリックリレーションズ

マイクロンテクノロジー社 広報担当

櫛山、リットウィン、酒井

micron@inoue-pr.com

電話：03-5269-2301



©2019 Micron Technology, Inc. All rights reserved. 情報、製品、および/または仕様は予告なく変更されることがあります。マイクロン、マイクロンのロゴおよびその他すべてのマイクロンの商標はマイクロン テクノロジー社の商標です。その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。